

質 問 回 答 書

令和 7年 4月 7日

件 名 上尾市図書館本館改修設計業務

発 注 課 教育総務部 図書館

担 当 者 主任 鈴木

電 話 番 号 048-773-8521(代表)

Eメールアドレス s724000@city.ageo.lg.jp

番号	実施要領 ページ	仕様書 ページ	質 問 事 項	回 答
1	1		業務実績調書に改修計画（基本計画）検討業務についても記載する必要がありますか。記載する場合、調査業務も記載可能という認識で問題ないでしょうか。	設計業務の実績のみをすべて記載してください。
2	3		7.参加資格 代表企業と関連会社のJVでの参加は可能でしょうか。可能な場合は代表企業が入札参加資格名簿に登録されていればよいのか、JV構成員全員が入札参加資格を持っていないといけないか教えてください。	JVでの参加は認められません。 上尾市工事等競争入札参加資格者名簿に登録された事業者名で参加表明書を提出してください。
3	5		書類番号（5）管理技術者の経歴等・主任技術者の経歴等の業務実績の欄は適宜追加してもよろしいでしょうか。	問題ありません。
4	5		見積金額内訳書に記載する提案者の所在地については本社所在地でしょうか。また計画地に近い支社がある場合そちらを記載しても問題ないでしょうか。	上尾市工事等競争入札参加資格者名簿に登録された事業所と同様の所在地を記載してください。
5	5		見積金額内訳書の基本設計業務に関する見積には諸経費や技術料を含んで作成する認識で問題ないでしょうか。	問題ありません。
6	5		書類番号（5）管理技術者の経歴等の担当業務覧は、実施体制等に関する書類の担当業務欄同様に空欄で問題ないでしょうか。	問題ありません。

7	6		【課題】に記載してある「閉架書庫の構造の改変」について、1回目の質問回答で「地下の構造が既存不適格」とありましたが、具体的にはどのような内容でしょうか。また、現状の構造計算書を開示いただくことは可能でしょうか。	現在の積層書架の形状と収容能力を前提とした場合に、階層の高さや床面積が足りていないという認識です。 現状の構造計算書は保有していませんが、当館が保有している竣工当時の計算書一式について、別添を参照してください。
8	6		第1回質疑回答 No.17 にある既存不適格の状況について、具体的な内容をご教示頂けますでしょうか。	
9	6		質問回答書 17 の回答に「既存不適格の状況にある」とありますが、既存不適格となっている内容を具体的に教えていただけますでしょうか。	
10	6		【課題】に記載してある「構造の改変」は、耐震2次診断結果と現況から、現在の地階の蔵書に対しても収容能力を満たしているとは判断できる場合も必要でしょうか。	現行の積層書架を用いる場合は、現行法に適合させるために中地下の構造の改変が必要と考えております。しかし、構造の改変を伴わず、収容能力を確保できる提案も可能と考えます。
11	6		質問回答書 17 の回答に「現行法に適合した地下書庫の改修を求める」とありますが、既存不適格調書があり、かつ、計画建物が耐震性能を満たしているとは判断できる場合でも、現行法のすべてに適合する必要があるということでしょうか。	
12	7		提案書に使用する文字サイズは12ポイント以上と記載がありますが、提案書中の図・表中（レイアウトやイメージ中）の文字については12ポイント以下での表現をしてもよろしいでしょうか。	問題ありません。
13	7		③提案書の文字サイズ・ページ数 提案書は任意書式であるため、文字サイズ以外（例えば文字色、Boldによる強調表現等）可能と考えてよろしいでしょうか。	可能です。
14	9		提案書でレイアウトやゾーニング・イメージについて詳細な表現をすることは可能でしょうか。	可能です。
15		2	雑誌、新聞については現状の図書館の冊数と同等程度と考えて宜しいでしょうか。	問題ありません。 雑誌はR7.4/1 現在で、約11,000冊（うち、5,000冊強は児童雑誌）、新聞は新聞社11社の直近1年分を保管しています。

16	3	改修後の図書館においては、3(2)⑤フロア構成で掲げているような 現本館が具備している、機能・空間の床面積の総計は、既設の図書館の延床面積 (2411.03 m ²)を超えないことについて、床面積を増やす改修は出来ないという理解で宜しいでしょうか。	床面積を増やす改修・増築を行うことは可能です。特記仕様書3(2)⑤に掲げる、改修前の図書館が具備する1階から地下までの諸室38種類(重複分を含む)の総計は2411.03 m ² を超えられませんが、本来必要な機能の補完や社会情勢の変化に伴って必要とされる機能の拡充を理由とする増改築の提案は、例外として可能です。(上尾市公共施設等総合管理計画より) 例えば、上記38種類に含まれない諸室を加える、または、中地下の既存不適格の解消を図るためといった、現行法に適合させるためにやむを得ず増やさざるを得ない床面積の増は上記算定には含まれません。
17	3	改修後の開架書架と閉架書架の面積は日本図書館協会などの資料を元に計算し不足していると考えられる場合増築可能と考えてよろしいでしょうか。また、御市における基準があればお示してください。ない場合は日本図書館協会などの資料に則って提案を行うという考えでよろしいでしょうか。	
18		改修後の管理運営主体は指定管理または市管理のどちらを想定していますでしょうか。	市管理を想定しています。
19		改修後の開架書架と閉架書架の比率に想定はありますでしょうか。	規定はありません。
20		改修後に会議室は必要でしょうか。また必要とされる諸室の面積基準(諸元表)があればお示してください。もしくは日本図書館協会などの資料を元に提案を行うという考えでよろしいでしょうか。	設置される提案が好ましいと考えます。面積基準(諸元表)は設けておりませんので、全体的なバランスに配慮して提案してください。
21		旧耐震であることが既存不適格と捉えてよろしいでしょうか。	同義ではありません。図書館本館が旧耐震基準の建築物であることと別に、既存不適格箇所を有します。
22		本図書館と分館との間での現状のサービス連携や今後の具体的な計画等がありましたら、ご教示ください。	本館では、全館の資料の受入や、装備を行うほか、分館との間で、(開館日は毎日)資料の(巡回)配送しており、他館の資料の取り寄せ等が可能です。 今後の具体的な計画等については、「第3次上尾市図書館サービス計画」を踏まえ、「第4次上尾市図書館サービス計画」を策定する予定です。
23		既存の備品等で改修後においても転用を希望するものがありましたらご教示ください。	現在、検討段階ですが、デジタルサイネージやシステム機器等高価な備品等については、積極的に転用することを考えています。

24		<p>質問回答書 15 の回答に「コンクリートの中性化調査や圧縮試験等により～目標耐用年数も 75 年まで延長可能」とありますが、平成 26 年実施の耐震診断評定結果の内容より、これを満たしていると判断する事は可能でしょうか。</p>	<p>可能です。その場合、75 年まで延長可能と判断した根拠については、詳細に提案書に記入してください。</p>
25		<p>現状の施設において、消費電力量（月間の請求書ベース）を教えてくださいませんか。ピーク時の 1 か月分で結構です。</p>	<p>図書館本館の消費電力量（にかかる情報）は以下のとおりです。</p> <p>契約種別：業務用電力 契約電力（主契約）：143kW 供給電圧（主契約）：6kV</p> <p>4/9 ～ 5/8 使用電力量：14,939kWh 最大需用電力：81kW 5/9 ～ 6/8 使用電力量：19,510kWh 最大需用電力：88kW 6/9 ～ 7/8 使用電力量：26,284kWh 最大需用電力：133kW 7/9 ～ 8/8 使用電力量：35,452kWh 最大需用電力：165kW 8/9 ～ 9/8 使用電力量：31,730kWh 最大需用電力：131kW 9/9 ～10/8 使用電力量：28,952kWh 最大需用電力：135kW 10/9～11/8 使用電力量：16,597kWh 最大需用電力：85kW 11/9～12/8 使用電力量：16,547kWh 最大需用電力：101kW 12/9 ～1/8 使用電力量：18,349kWh 最大需用電力：152kW 1/9 ～ 2/8 使用電力量：21,864kWh 最大需用電力：137kW 2/9 ～ 3/8 使用電力量：21,077kWh 最大需用電力：139kW 3/9 ～ 4/8 使用電力量：17,233kWh 最大需用電力：97kW</p> <p>計 使用電力量：268,534kWh/年</p> <p>上記は、直近 1 年間の情報です。</p>